



# どくろ

# No.10

昭和61年3月20日

●編集・発行  
富里地域ふるさとづくり協議会・広報部  
富里近隣センター  
〒277 柏市富里2-4-4 ☎73-9531  
●制作 三和印刷社 TEL 67-0237

## 昭和六十年文化活動大きく前進

### 文芸

#### ●囲碁サークルの発足

緑ヶ丘 吉田 芳三郎

さきに御案内した囲碁サークルの発足の状況をお知らせします。

このサークルは、富里地域ふるさとづくり協議会文化部の活動の一つとしたのですが、呼びかけに答へ参加の申込みがされた方は四六名おりました。

去る二月九日発足を祝して設立記念開基大会を開きましたが三四名の方が出席されました。

センターの和室一杯に掛けられた盤上では熱戦が展開されて外の寒気もしばし忘れる思いでした。当日はオープン戦で夫々好敵手を自由に選んでの対局でしたが、なるべくふれ合いの輪を

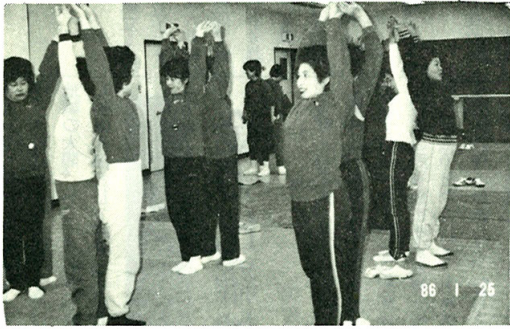
拡げるため「同じ方とは一局宛とする」という参加者の提案に従って進められました。従ってリターンマッチはないので、多くの碁友ができましたが、対局相手は初対面にせよ、同じ町会或は隣町会の方々で終局後は、次会での決戦を約して和気藹々の中に春浅い午後の半日を楽しく過しました。

このサークルの結成の気運は潜在的には従来から胎動があったのですが、ようやく生れたばかりで、やがて一本立ちさせるとしても今のところ組織的に弱い面もありますので、継続的に発展させる足固めのため、文

#### サタデーフレンズ

豊町 石塚 早智恵

土曜日の朝、ちょっと家事の手を休めて通いはじめた健康体操、サタデーフレンズが出来て早三年。日頃使わない筋肉を伸ばし、軽いリズムに合わせて、運動の苦手な方、得意な方も、自分に合わせて出来る「ストレッチ体操」。



ふるさとづくり協議会では近隣センターを市民の集いの場として有意義に利用されることをモットーとし、広くサークル活動にもお力添えしております。茶道のお稽古につきましても昨年来からご同好の方々のご参加をえ、長期に亘って長尾宗美先生のご指導を受けられました。お互いお互いの心をくみ合いながら茶の世界に親しんでこられました。お蔭様で今回予定通りの日程を滞りなく終了されました。今後とも引き続き皆様方のご精進をお願いいたします。長尾先生長い間有難うございました。

#### 茶道



現在参加されている約五十名の方々は、四段の超べテランをはじめ、夫々の段級及び碁石を初めて握る初心者で、これを機会に碁碁を始めようとする美年組、又は女子も数名あり、初心者も熱心に上手から手ほどきを受け、時間を忘れて碁石の感触を楽しんでおります。

このサークルでは、初心者コーナーも計画し、又年二回位のト

#### 短歌

多久和玲子

一ナメントによる手合せも進めサークルの充実を計ろうとしています。過日参加申込みをされなかった実力者、及びこれから始めようかと迷っておられる初心者の方は、お知り合いお誘いの上開催日にセンターをのぞいてみて下さい。

海沿いの道  
萩原喜久江  
海をへだて伊豆山脈に沈みゆく  
大き夕日の残照ながし  
館山より海沿いの道あゆみきて  
千倉の町に花を摘みおひり  
終着の千倉は淋しき駅にして積  
まれし干魚の荷が匂うなり



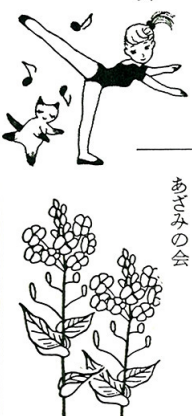
「心のやすらぎは茶道から」

#### 富里近隣センター利用団体(サークル)名簿一覧表

種目	団体(サークル)名称	先生の氏名	担当者名	開催日	備考
体操	サタデーフレンズ	宮崎佳子 64-2857	石塚早智恵 74-2752	第1・2・3土曜日	協議会主催
書道		野口紀久子	矢内具視 44-0794	第1・2・3月曜日	"
華道		秋田淳子 43-0024		第1・2・3火曜日	"
囲碁			吉田芳三郎 67-0285	第2・3・4日曜日	"
華道		中島理栄	清水アサ子 74-6727	第1・3 金曜日	60年10月サークル発足
和紙ちぎり絵		栗山初子 67-1317		第2 火曜日	60年4月サークル発足
茶道		長尾宗美 66-0423			61年3月終了

その他次のようなサークル活動があります  
お問い合わせは事務局へ

- ダンス  
緑ヶ丘ダンスサークル  
すみれ会  
富里ダンス研究会  
栄社交ダンスクラブ  
若花ダンスクラブ
- 土筆会  
ヤングオールジャズダンス
- 短歌  
いずみ歌会
- フラワー  
パンフラワー教室
- 着付  
富里着付サークル
- 体操  
自強衛体操  
空手体操
- コーラス  
あさみの会





# 豊町婦人部の活動

豊町婦人部長 照井 杉子

豊町婦人部は昭和五十九年四月発足して満二年がすぎました。昨年部長の大任をお受けし経緯、力のない私を皆様のご協力に依って一年間勤めさせていただきました。深く感謝申し上げます。昨日まで、全くお顔も知らず、色々の行事を通して「心と心のふれあい」暖かいぬくもりがほのぼのと伝わって参ります。「心の不在時代」といわれている昨今、人の出合いの素晴らし、尊さを感じています。

婦人部の一年目の活動は暗中模索のなかで、皆様と手を取りあひながら一歩一歩とあゆんで参りました。発足して六月には私達の日常生活に関係のある柏市施設見学。夏は町会主催の盆踊り、町会お揃いの浴衣を着てお手伝いし、秋にはゆう・もあ村の出湯で心もうちとけての楽しい語り。手芸は可愛いワンピース、手編のポンチョ、靴下、富里近隣センターの文化祭に出品、募は、役員手作りのちぎり絵の年賀状を会員の皆様に贈り大変喜ばれました。

ヨガ教室・料理教室も二年間続けており会員の皆様にも大変喜ばれております。ヨガ教室は毎週水曜日、橋本先生の健康説法。色々の体形の動き、年配の方も頑張っております。「腰痛肩こりが快くなりました」「血の巡りが良くなったのか、シモヤケが出来ませんよ」「すがすがしい汗を流すので痩せました」痩せたお話を魅力を感じております。

お役に立ちたいと思っております。女性は一家の太陽。女性は地域の太陽。明るく仲の良い楽しい婦人部として成長して参ります。

## 地域ガイド

### 金刀比羅神社の由来

栄町々会長 佐藤 利

栄町々会には、氏神様 金刀比羅神社があります。現在地に鎮座する前、故中村忠三郎氏(中村屋の所有地に小さな塚とほころがったのでした。中村氏は、イキキ、食欲を誘う香り。目が輝いておりました。「私今夜この料理に決めたいわ」「そうね、子供の好きそうな味よ、私もこれにするわ」「先週作ったデザート大好評で三回も作ったら、子供に同じ物ばかり作るなよ、と言われちゃった」等肩をすぼめての会話、家族団欒。家族の健康。明日への希望。色々の夢を育くむ楽しい食事を心掛けて懸命に学んでおりました。

今年、婦人部の新年会は、日頃の腕をふるって手作りの料理「パッチリ」大いに味を上げる事が出来ました。来年も柳の木の下で「ドジョウ」を夢見て楽しんでいきます。

年二回の日帰り旅行、春は万博、秋はデイズニerland、晴天に恵れて「日ゆっくりに遊んで参りました。手芸は袋物、バッグ、和紙を使ったお盆、銘々皿、久、和紙を使ったお盆、銘々皿、会員皆様に一年間のお世話になったお礼に一本一本の揚枝に頭を作り和紙の着物を着せ、祝賀を飾り丁度お正月にお使い頂けるよう役員一同頑張っておりました。会員の皆様もお正月祝賀をお使いになって、さぞ家族団欒の食卓を飾っていられたのではないかと思っております。



# 新朝日会館建設について

通一丁目町会長 大塚 正悟

通一丁目町会、昭和六十年十月十六日、青木建設株式会社と新朝日会館の建築を翌年三月末日完成という事で契約した。そして年明けてその建設の最中である。このいきさつに就いてのべてみよう。

旧朝日会館が昨年十月解体されるまでの三八年間、当町会は勿論、地域社会のため実意に活用されて来たのである。とりわけ終戦当時、日本人は心身ともに空虚であった。こうしたとき、この会館は韓国の方々の好意によって建築、朝日会館(チョウニチカイカン)と命名町会へ寄贈されたのである。

この話を聞いたとき、初めは驚き、全く信じがたく思ったものである。その内に誰いとなく(アサヒカイカン)といいつの間にか少しも気にしなく成ってしまった。其して更に年を経て、五、六年前より雨が降り、大晦日の除夜の鐘がなり止まないうちから数千人の参拝者で賑わいます。神社の役員は今も酒樽と甘酒を用意してお待ちしております。六町会の皆さんも朝詣は栄町金刀比羅神社に御参拝下さい。

この一ヶ月間に人身傷害の件なり交通事故が多発しています。富里一丁目の宇田川ガリンスランド前でワゴン車と歩行者、同じタクシーと軽自動車、更に軽自動車と自転車、いずれも同一場所で事故が発生しています。

## ご意見板

### 注意・死亡交通事故多し

旧水戸街道を横切っている東武線踏切に標記の看板が立って、この踏切は元来道路と十字に交差して設置すべきところをわざわざ道路を曲折して自動車が踏切に直進しないよう注意を促すためのもので、事故防止策と聞いている。しかし踏切を取り巻く環境と実状はどうでしょう。当センターから市内の方角を見るに町の中心部迄を見通しがきき外來車などは直線道路と錯覚しやすく、この曲りくねった注意構造に気が付かず直進すれば、歩行者を巻き添に人身事故を起しかねない。となく自動車事故は操作ミスの原因となる箇所である。円滑

- (1) 「踏切あり」の警戒標識の設置
- (2) 歩行者用道路の整備
- (3) 道路の拡幅

## 広報のご案内

### パンフレットは活すもの

市民生活に密着した市政などを日頃から勉強して知識を貯え、時に応じて活用することは社会生活を豊かにする一つの方法と考えられます。それには手軽で簡潔に取りまとめたパンフレットが適当な研究資料と思われる。当センターに次のようなパンフレットを置いていますので、

- ★消費生活
  - ★国民年金は心のかけはし
  - ★市税のしおり
  - ★広報「福祉」かしわ
  - ★みんなの力で市民スポーツの振興
  - ★柏市文化会館催物案内
- ★パンフレットの成果を披露し、文化活動のお知らせ的な色彩の内容となりませんが、多少なりとも前向の姿勢で編集に当り、これらの課題や地域社会に密着したキメ細かな問題などを取り上げてみました。どうか御批判御意見を御願ひします。
- 広報 佐藤

## 地域内の交通事故多発

### 出来ごと情報



この一ヶ月間に人身傷害の件なり交通事故が多発しています。富里一丁目の宇田川ガリンスランド前でワゴン車と歩行者、同じタクシーと軽自動車、更に軽自動車と自転車、いずれも同一場所で事故が発生しています。

## 編集後記

広報「ごんぐり」十号は今年度の最終版となりました。私たちが広報部員の役目もザ・エンドとなりました。従来から広報の内容が報告事項になりがちで活力に欠けた点が多かったと反省しております。今回は日頃のサ